

標準施工要領（平滑仕上げ）

工 程	塗布量	養成（乾燥）時間	塗装方法	希釈率
前処理	ゴミ、ホコリを払い、油等の汚れは中性洗剤で汚れを落として下さい。			
下塗り シーラー	0.12kg/m ²	2時間以上	ローラー、刷毛	0
上塗り 1回目	0.17kg/m ²	2時間以上	ローラー、刷毛	0～5%
上塗り 2回目	0.20kg/m ²	4時間以上	ローラー、刷毛	0～5%

注) ①標準塗布量は個々の条件により異なり多少増減します。
②乾燥時間は施工時の温度（低温）、湿度（高湿度）により時間が増加する場合があります。

標準色

ホワイト アイボリー ピンク



※タネペンによる現地調色も可能です。

適用下地

塩ビクロス、石膏ボード、既存壁（漆喰、珪藻土等）、
木材、モルタル、コンクリート、スレート

標準荷姿

- ・ファインヌール（上塗り） 15kg/箱
- ・ファインヌールシーラー（下塗り） 15kg/箱、4kg/缶

施工時の注意事項

塗装時の注意事項

- (1) 使用前には本品を十分に攪拌し使用下さい。
- (2) 湿度85%以上の高湿度時や5℃以下の低温時の施工は避けて下さい。
- (3) シーラー1回塗り、上塗り2回塗りが基本です。

下地処理

- (1) 被塗装物の汚れ、油分等は中性洗剤などで十分にふき取り汚れを落として下さい。
- (2) ボード継目部はジョイントテープ等で抑え、パテ塗り後、サンディング処理で段差なく平滑に仕上げして下さい。
- (3) クロスの浮や剥がれ、継ぎ目のメクレ等はホシュパテ等で適切に処理を行って下さい。

養生

- (1) 施工面以外に塗料が付着しないよう、養生テープやビニールシートで十分に養生して下さい。
- (2) 施工面が乾いたら早い時期に養生を剥がして下さい。

ドロマイトペイント ファインヌール

～快適な住まい作りに～

天然ドロマイトを主原料にした安全・
安心な塗材です
ビニールクロスや石膏ボードにそのまま
で塗れます

合成樹脂エマルジョン塗料
F☆☆☆☆ JIS K5663 2種



販売元

田政砒業株式会社

〒328-0042 栃木県栃木市沼和田町5番41号
TEL.0282-22-3271 FAX.0282-22-2154

田政砒業株式会社

今、内装に 求められること

人に負荷を与えない安全性、VOCゼロや結露抑制・調湿性、抗菌・防カビ性、消臭性等、住環境の快適性が求められております。

古くからの伝統的壁材「漆喰」は、結露の抑制や消臭性、防カビ等種々の優れた機能を有し、健康志向の塗り壁として見直されております。

しかし、施工には左官技能が必要であり、工期や価格面で敬遠される傾向があります。そこで、伝統的壁材「漆喰」のような機能を持ち、施工が簡単、かつ比較的安価で快適な住環境が得られる建材が求められております。

そこで生まれたのが、**ドロマイトペイント ファインヌール**です。

ドロマイトペイント ファインヌールとは

- ビニールクロスや石膏ボードの上にそのままローラーや刷毛で簡単に塗れます。
- ホルムアルデヒド放散等級 **F☆☆☆☆**
- ミクロン粒子ドロマイトを主原料にしたエマルジョン水性塗料
- JIS K5663 2種 準拠



ドロマイトとは

栃木県の地域資源でもあるドロマイトは安全・安心な天然鉱物です。焼成後、水で消化・熟成した水酸化ドロマイト【Ca(OH)₂・Mg(OH)₂】は、古くから壁材（ドロマイトプラスター）として使用されております。その水酸化ドロマイトを更に2μmレベルの微細加工を加え、機能を最大限に高めております。

ドロマイトペイント ファインヌールの機能

【有害物質の吸着・除去】

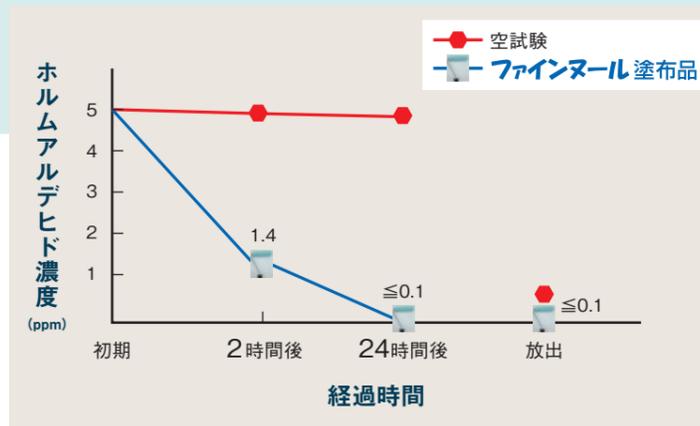
ホルムアルデヒドを塗膜面で吸着・除去

ホルムアルデヒドの主原因であるホルムアルデヒドを吸着・除去します。その後の放出はありません。

■ホルムアルデヒド吸着・再放出試験

結果 2時間で70%、24時間で100%吸着。その後、加熱しても放出無し。

●試験機関 埼玉県産業技術総合センター



【抗菌・防カビ】

主成分であるドロマイトの強アルカリによる抗菌性効果

大腸菌等への抗菌効果、カビの繁殖を抑制し衛生面で優れております。

■抗菌性試験

JIS Z2801-2010試験

結果 抗菌性が十分認められた。

●試験機関 (財)カケンテストセンター

■カビ抵抗性試験

JIS Z2911-2010試験により

結果 菌糸の発育が認められないことを確認。

●試験機関 (財)カケンテストセンター

【消臭機能】

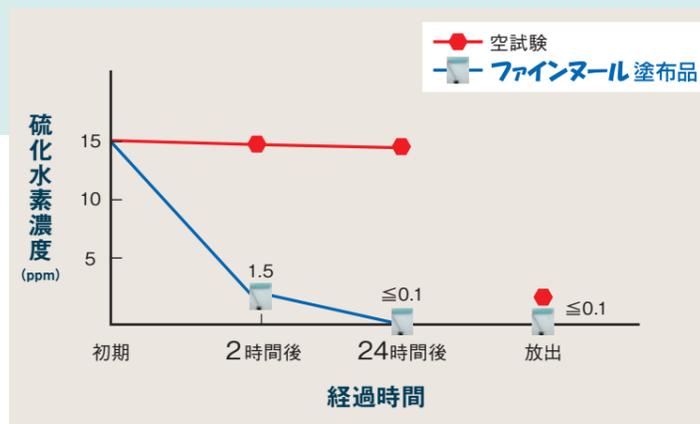
生ごみ臭や生活臭の悪臭を塗膜面で吸着・分解

タバコ臭、ペット臭、生ごみ臭、生活臭を吸着・分解します。

■硫化水素ガスの吸着試験

結果 2時間で90%、24時間で100%吸着。その後、加熱しても放出無し。

●試験機関 (財)カケンテストセンター



【調湿・結露抑制】

室内湿度を適度な湿度に調整し、結露を抑制

主成分のドロマイトの優れた調湿機能により、吸放湿を繰り返し室内湿度をコントロールします。

■吸放湿性試験

高湿時(湿度90%)と乾燥時(湿度30%)の吸出量、放湿量をファインヌール塗布品と塩ビクロスと比較。

結果 塩ビクロスに対し、明らかに吸放量の違いを確認。

●試験機関 埼玉県産業技術総合センター

